

国際法学会の会員みなさま

国際法学会のいくつかの委員会より以下の通り御連絡申し上げます。

1. 研究大会運営委員会

a. 2018 年度研究大会

2018 年 9 月 3 日(月)・4 日(火)・5 日(水)、札幌コンベンションセンター (<http://www.sora-scc.jp/>) において開催される予定です。

b. 2019 年度研究大会

2019 年 9 月 2 日(月)・3 日(火)・4 日(水)、静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップにおいて開催される予定です。

2. 研究企画委員会

a. 2018 年度研究大会の概要の予定

・小田滋判事記念講演シリーズ: ILC 委員の Sir Michael Wood 氏「慣習国際法の同定 (identification of customary international law)」

以下は検討中の企画です。

・全体会の共通テーマ: 上記の講演シリーズのテーマとも関連のあるものとして、「国際社会における非拘束的合意の役割」

・分科会のテーマ(その 1): 2018 年が核兵器不拡散条約 (NPT) の採択 50 周年ということ、および今年 7 月の国連会議において核兵器禁止条約が採択されたことなどから、「核兵器不拡散条約 (NPT) 50 周年と核軍縮」

・分科会のテーマ(その 2): 「科学技術と国際法」---近年科学技術の発展が国際法に大きな影響を与えてきていることなどを考慮して、環境法や海洋法、武力紛争法、国際私法など様々な分野における科学技術の影響とそれに対する法的対応について議論する。

b. 2018 年度研究大会の報告・パネルの公募

11 月末より、学会ホームページにおいて、個別報告の公募(4 名程度)とパネルの公募(3 つ程度)を開始

しております。

公募要領は『国際法外交雑誌』第 116 巻 3 号にも掲載予定です。

会員のみなさまの積極的なご応募をお待ちしております。

3. 国際交流委員会

2018 年 6 月 2-3 日に、早稲田国際会議場において、4 学会国際大会が開催されます。

第 7 回会議の統一テーマは、**Changing Actors in International Law** です。

会員のみなさまのご参加をお待ちしております。

4. 雑誌編集委員会

『国際法外交雑誌』第 116 巻の編集状況：

2017 年 12 月現在、第 116 巻 2 号まで刊行済みです。

同巻 3 号は 12 月中に刊行の予定です。

同巻 4 号の刊行は 2018 年 1 月末を予定しております。

以上

本メールには返信できません。

会員情報の変更等は学協会サポートセンター(scs@gakkyoukai.jp)に御連絡ください。

とりまとめ・発信：国際法学会会員委員会

理事会の審議を踏まえまして、会員委員会が中心として作成致しました以上のニューズレターを、メールアドレスご登録の会員の皆様に発送致しました。メール発送という初めての試みで、準備の事務作業に時間がかかり、当初の予定より大幅に遅れましたことをお詫び申し上げます。また、実際の発送は、会員委員会にご担当頂き、この場を借りて御礼申し上げます。

なお、メールアドレスをご登録にもかかわらず、本内容のメールが到達していない場合には、別のフォルダーに入っていないかを、まずご確認くださいませようお願いします。また、旧メールアドレスからご変更がございました場合は、ニュースレターにございますように、学協会サポートセンターにご連絡のほど、よろしくお願ひいたします。

国際法学会事務局